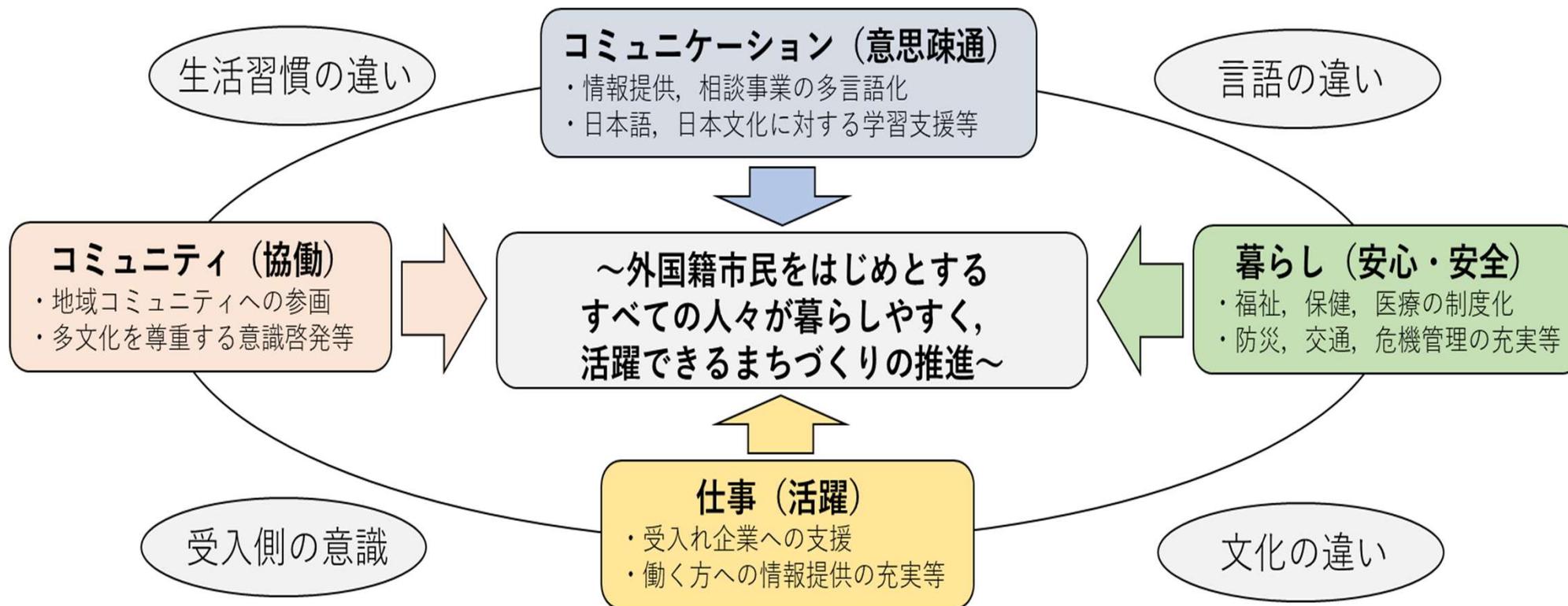


## 多文化共生に係るテーマ： 「外国籍市民等の地域コミュニティへの参画と、 多文化共生の担い手の育成」

### ＜テーマ選定の趣旨＞

本市における外国籍市民は、令和4年度に初めて5万人を到達するなど増加傾向にある一方で、言語・文化の違いによるトラブルや偏見・差別など受入側の意識に起因する様々な課題は依然存在している。まずはより多くの市民が国籍に関わらず交流し、多様な文化に対する関心を高め、相互理解を深めていくことが必要である。更に、今後、多様性を誰もが認め合い、外国籍市民等が地域で活躍できる社会を実現するためには、外国籍市民等の地域コミュニティへの参画を進め、地域社会に関わりをもってもらくとともに、多文化共生社会の一層の推進に向けて担い手を育成していくことが求められる。

外国籍市民が直面すると言われている、言葉の壁、習慣の壁、制度の壁、心の壁など、様々な壁を取り除き、本市で在住する外国人がいきいきと生活できるよう、生活のあらゆる場面を想定し、課題・検討内容を次の4つに分け、それぞれに対応する施策を実施。



## 1 コミュニケーション（意思疎通）

### （1）暮らしやすい地域社会づくり

- ① 行政生活情報の多言語化
  - ・京都市公式ホームページの多言語化及び「やさしい日本語」での発信
  - ・外国人目線での分かり易い刊行物を作成
  - ・**区役所におけるテレビ型翻訳による多言語対応の充実**
  - ・転入、転出や水道の申込み手続きに係る多言語パンフレットでの説明
  - ・バス、地下鉄での多言語表記や案内
  - ・納税管理人制度の周知ホームページの多言語化
- ② 多文化共生の取組の促進・支援
  - ・外国籍市民総合相談窓口の運営（通訳、相談等）
  - ・京都市国際交流会館事業の推進（交流支援、講座等）

### （2）生活サービス環境の改善等

- ① 福祉サービスの環境整備等
  - ・社会保険等に係る多言語化パンフレットの作成
  - ・通訳派遣（病院、感染症患者、母子保健事業対象者への派遣）
  - ・母子健康手帳等の多言語版の作成
- ② 各種マナー啓発、人権意識等の啓発
  - ・ゴミ出し、自転車ルール等の啓発冊子の発行
  - ・多文化共生や人権啓発を啓発するポスターを制作

### （3）教育環境におけるコミュニケーションの円滑化等

- ① 日本語教育等の充実
  - ・帰国、外国人児童生徒への日本語指導や母語支援員による適応支援
  - ・外国人学校の支援
  - ・**教育現場における翻訳機導入によるコミュニケーション支援**
  - ・京都市国際交流会館事業の推進（日本語教室の開催）
- ② 学校生活における支援
  - ・通訳派遣（児童・生徒や進路相談時の親への派遣）
  - ・**多言語による小学校生活親子オリエンテーション**

## 2 暮らし（安心・安全）

### （1）防災の情報発信・共有

- ・119番通報時や災害現場活動時における多言語通訳
- ・防災ポータルサイトや防災関連パンフレットの多言語化
- ・英語版火災予防動画を使用した火災予防啓発
- ・**災害時の避難所における多言語電話通訳**
- ・**外国人への救急対応・防火防災指導の充実**

### （2）留学生の受け入れ環境整備等の支援

- ・来日直後の留学生を対象としたガイダンスを実施
- ・住宅情報サイトの活用や市営住宅の入居募集などの住居支援
- ・国民健康保険料の支払いにかかる負担を軽減

## 3 コミュニティ（協働）

### （1）地域・市民活動への参加の推進等

- ・外国籍市民に対するまちづくり・お宝バンクの取組支援
- ・地域の生活習慣や外国籍市民の文化などを学び合う教室を実施
- ・京都市多文化施策審議会の運営

### （2）自治会加入の促進

- ・自治会、町内会加入促進パンフレットの作成

## 4 仕事（活躍）

### （1）地域での安定した就労の支援等

- ・観光関連事業で働く方へ京都のおもてなし・文化等を学ぶ勉強会を実施
- ・**介護の担い手となる外国人の就労・定着に向けた研修の実施**

### （2）留学生の地元企業への就職支援

- ・就職支援マッチングサイトの運営やセミナーの開催

- ・kokokaイベントカレンダー①
- ・kokokaオープンデイ、姉妹都市交流事業、地域の生活習慣や外国籍市民の文化などを相互に学ぶ教室②
- ・自治会・町内会加入促進パンフレット作成③
- ・kokoka担い手育成事業、国際交流・多文化共生審議会への参加④
- ・まちづくり・お宝バンク（「外国」に関連し、38の取組が登録）①～⑤、地域日本語教室②～④

<地域活動への参加及び担い手育成に係るフェーズ（イメージ）>

事象	行動内容	主体	行政の役割
①興味・関心の醸成	・多文化共生・交流への興味	両者（日・外）	・広報、啓発活動 等
②交流	・交流イベント等への参加	両者	・交流イベント等の企画 等
	・外国文化の学習	日本人	
③地域等への参画	・町内会（自治会）への入会、 役員への選任	外国人	・心理的な負担を軽減するための施策推進 ・活動内容等の周知 等
	・消防団等での活動等	外国人	
	・ボランティア	両者	
④担い手	・市審議会等への参加	外国人	・審議会への積極的な外国人登用 ・多文化共生リーダーの育成等 ・大学や団体等との連携 等
	・地域内での外国籍市民とのつなぎ役	両者	
	・団体等による支援・交流事業の企画	両者	
⑤社会への貢献・事業化	・NPO法人の設立等	両者	・団体立ち上げ時の補助 等

<地域コミュニティ参画>

外国人 ・地域コミュニティの役割やメリットについて理解できていない

・定住の意識が乏しいため、伴って地域との関係を構築する意識が乏しい場合がある

地 域 ・外国籍市民がコミュニティ内にいることを把握できていない

・言語的、心理的障壁からのコミュニケーション不足

行 政 ・情報発信が十分できていない

・外国籍市民の地域への参画状況などが十分に把握できておらず、

情報不足のため、効果的な事業展開に至っていない(令和3年度よりアンケート項目を新設)

<担い手育成>

・広く多文化共生に関する理解が不足している

・活動に参加する機会やきっかけが限られている

多文化共生事例集掲載候補事例

3. 地域における多文化共生を推進するための具体的な施策

(3) 多文化共生の地域づくり

②外国人住民の社会参画支援

※事例推薦順

団体名	取組の名称
福井県	ふくい外国人コミュニティリーダー
(公財)宮城県国際化協会	宮城・山形 定住外国人エンバワメント・カレッジ
芝園団地自治会 (埼玉県川口市)	外国人住民生活情報伝達モデル事業
(公財)大阪国際交流センター	外国人コミュニティ連携事業
NPO法人関西ブラジル人コミュニティCBK (兵庫県神戸市)	母語教育やコミュニティ活動
(公財)大阪国際交流センター	アイハウスde多文化体験
尼崎市消防団本部 ハー・タン・チュック	特定技能生であるベトナム女性が消防団員に入団し、「支援する側」の外国人として、防災訓練の参加をとおして、身近な外国人へ災害に対する意識啓発
埼玉県	埼玉県多文化共生キーパーソンを活用した地域づくり
芝園団地自治会・学生団体「芝園かけはしプロジェクト」(埼玉県川口市)	芝園かけはしプロジェクト
神戸市	神戸市多文化交流員
島根県文化国際課	外国人地域サポーター事業



ふくい外国人コミュニティリーダー



芝園かけはしプロジェクト



① 自治会役員会への参加

毎月第1土曜に実施される自治会役員会への参加を認めていただいています。役員の方さんとの意見交換や活動報告は、私たちの活動と地域のニーズとの乖離を防ぐためにも非常に重要です。

② 地域行事への参加

地域の幼稚園で開催されるお祭りや敬老会などのお手伝いをしたり、新年会や体育祭に参加したりします。住民の方さんとの信頼関係を築くことができる、貴重な機会となっています。

③ お祭りでのイベント企画

毎年8月に行われる「芝園ふるさと祭り」など地域のお祭りで、「芝園かけはしプロジェクト」としてブースを出させていただき、交流イベントを企画・実施しています。大規模なお祭りなので、より多くの住民の方さんと地域の組織に「芝園かけはしプロジェクト」を知っていただくことができます。

## 【地域コミュニティ参画】

- 外国籍市民の地域コミュニティ参画が進まない理由、課題としてどういったことが考えられるか。

## 【担い手育成】

- 担い手育成に係る課題として、どういったことが考えられるか。
- 行政や地域国際交流協会が果たすべき役割とは。
- そもそも担い手にはどういった人・団体になり得るのか。また、まずはどこに焦点を当てた取り組みを行うべきか。